英語科学習指導案

単元名：

「理想のロボットをクラスメートに紹介しよう」

(全4時間扱い中 第2時)

授業日時 令和3年11月8日(月)第3校時

授業学級 1年E組

授業会場 1年E組教室

授業者

指導者

(1) ねらい

簡単な語句や文を用いて、即興的に自分の考えを話すことができる。

(2) 授業のポイント

- ・場面：花、ディヌー、佐藤先生、3人の理想のロボットのうち、どのロボットが欲しいかやり取りする。
- ・活動：共感する理由を”OBC Point”に関わらせて互いの考えを伝え合う。

(3) 展開

過程	活動	○授業者の主発問・◇留意点・★教材	時間
導入	1. 教師とのやりとりを通じて、本時の見通しをもつ。	◇佐藤先生の“My dream robot”を確認する。 ○Hana and Dinu introduce their dream robot. ○Which robot do you want?	10
	【Today’s Goal】 3人の“My Dream Robot”の中でどれが欲しいか伝え合おう。		
展開	2. 花とディヌーの理想のロボットを聞き、概要を捉え、“Dream Robots Sheet”にまとめる。	○Hana and Dinu will talk about their dream robots. Listen carefully and catch the words.	10
	3. 花とディヌー、佐藤先生の理想のロボットのうち、どれが欲しいかやり取りを行う。	◇予想されるやり取り A: Hello. Which robot do you want? B: I want Pochi Friend. I want to walk with it. A: I want Cooking Junior. I am not good at cooking. It helps me very much. So, I want Dinu’s.	7
	4. ”OBC Point”に関わらせて、数人の考えを全体で共有した後、2回目のやり取りを行う。	◇予想されるやり取り A: Hello. Which robot do you want? B: I want Pochi Friend. I walk about thirty minutes every day. I want to walk with it. How about you? A: I want Cooking Junior. I am not good at cooking, so it helps me very much. So, I want Dinu’s robot.	13
終末	5. 本時の学習を振り返る。	◇Today’s Goal に対してできるようになったことや分かったこと、次時への見通しを書くように促す。 ◇1回目と2回目のやり取りする活動を比べて、共感するポイントを“OBC Point”に関わらせてやり取りすることができるようになったことを記述している生徒を取り上げて、全体に共有する。	10